

東京都シニア春季公認記録会追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2020年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、すべてタイムレース決勝とし、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) FINA（国際水泳連盟）公認の水着を着用すること。招集所で承認マークを確認する。
※承認マーク剥がれが生じた場合は「FINAマーク剥離による確認票」を招集時に持参すること。
- (4) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として扱う。
- (5) スタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、横退水とする。ただし、背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに横退水すること。
- (6) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。また、バックプレート、バックストロークレッジを調節する前後は手指消毒を行うこと。
- (7) 800m・1500m自由形における周回通知は周回板を使用し、コールは行わない。
- (8) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (9) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

2 招集について

- (1) 招集は電光掲示および通告で集合を指示する。指示の前に招集所への移動は控えること。
- (2) 招集所では、マスクを着用し十分な対人距離を保つこと。
- (3) 招集前に自身が出場する組とレーンを確認すること。
- (4) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (6) 招集所の位置および順路は、別紙「会場図」を参照すること。

3 表彰について

- (1) 本大会において種目別順位表彰は行わない。
- (2) 世界新記録、日本新記録、東京都新記録（いずれもタイ記録を含む）を樹立した場合は、新記録証の授与式を行う。

4 ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして承認印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可）
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) 引率ADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。
- (4) 引率ADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用すること）
- (8) 大会日の体温と体調を必ず記入すること。（2日目のみの出場であっても1日目の記入必須）
- (9) 出場最終日の退場時にADカードを退場受付に提出すること。

5 同意書兼健康管理表について

- (1) 参加同意書兼健康管理表は各団体にてホームページよりダウンロードして出場選手および引率者に配布すること。(A4サイズでプリント)
- (2) 本追加要項「16 大会参加にあたっての遵守事項について」に記載の遵守事項に同意した者に限り会場への入場を許可する。遵守事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。未成年者は保護者の署名を必須とする。
- (3) 大会14日前からの体温と体調を正確に記載すること。
- (4) 同意書兼健康管理表は、選手・引率者問わず全ての入場者において提出を必須とする。大会参加の初日に入場受付に提出すること。
- (5) 本大会においてスマートフォンアプリ (SwimmingTown) は利用できない。

6 入退場について

- (1) 大会1日目・2日目ともに8時00分に開場し引率者、選手の順で入場する。
(注意) 出場種目開始時刻の2時間前を目安に入場を許可する。必要以上に早く来場しないこと。
入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
- (2) 入退場は、歩道橋直結白ゲートとする。(別紙「会場図」を参照)
- (3) 入場の手順は以下のとおりとする。
 - ①ADカードチェック
 - ②検温
 - ・検温カメラで自動計測する。係の指示に従い1列でカメラの前を通過すること。
 - ・37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
 - ③参加同意書兼健康管理表提出(出場初日のみ)
 - ・記入漏れがないか事前に確認すること。
 - ・参加同意書兼健康管理表は、あらかじめ手元に用意しておくこと。
 - ④入場許可スタンプ
 - ・ADカードに許可スタンプを押印する。ADカードはケースから取り出しておくこと。
- (4) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。
- (5) 出場種目終了後は、1時間以内を目安にできる限り速やかに退場すること。
- (6) 出場最終日の退場時にADカードを退場受付に提出すること。
- (7) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。
- (8) 大会は無観客で実施する。一般観覧の入場はできない。

7 控え場所について

- (1) 控え場所は観覧スタンドのみとする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 荷物・カード・紐等での場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) スタンド1階席最前列は危険防止のため使用不可とする。
- (4) 赤テープが貼られた席は着席禁止とする。(対人距離確保のため)
- (5) 敷物、テント類はいかなる場所にも設置できない。
- (6) トレーナーズベッドの使用は事前申請した団体のみ許可する。

8 更衣室について

- (1) メインプール更衣室を利用すること。
- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。ロッカーの利用はできない。放置された荷物は撤去する。
- (3) 更衣室内の扇風機(サーキュレーター)は、換気のために調整済みであるため、向きを変えたり移動しないこと。
- (4) 更衣室内では必ずマスクを着用し、不要な会話を控えること。

9 特別指定選手について

大会の安全な運営を目的に特別指定選手を設定する。（オリンピック代表経験者等）
特別指定選手の入場方法、待機場所は別途個別に案内する。

10 プールの使用について

混雑状況によって変更する場合があるので、当日は係員の指示に従うこと。

（1）メインプール

- ① 水深 2 m、水温 28.0 度に設定する。
- ② ウォーミングアップは、競技開始 15 分前までとする。
- ③ ウォーミングアップ時の 1 レーンはスタート側から、10 レーンは折返し側からのダッシュレーンとする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。また、利用人数に応じてダッシュレーンを増やす場合がある。
- ④ 公式スタート練習は行わない。
- ⑤ 9 レーンはペースレーンとする。（クロールのスイムのみ）
- ⑥ パドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑦ 電子ホイッスルの使用を許可する。

（2）ダイビングプール

- ① 水深 5 m、水温 28.0 度に設定する。
- ② ダッシュレーンは設けない。
- ③ レーンロープへのぶら下がり禁止する。
- ④ 飛込競技用設備に触れないこと。また、突起物に十分注意すること。
- ⑤ 電子ホイッスルの使用を許可する。ただし、競技中は使用を禁止する。
- ⑥ 掛け声など競技の妨げにならないよう配慮すること。特にスタート時は声や音を発しないこと。

（3）サブプールは利用できない。立入り禁止とする。

11 ストレッチスペースについて

アリーナ内ウッドデッキをストレッチスペースとする。利用の際は以下の注意事項を厳守すること。

- ①他者との対人距離を十分に確保し、常時マスクを着用すること。対人距離を確保できないと判断した場合は利用者数を制限する。
- ②複数人でのストレッチ、補強等は認めない。
- ③スペースの専有（場所取り）はできない。利用は 1 回 30 分以内を目安とし長時間滞在しないこと。
- ④ストレッチスペースでの食事は禁止する。飲料の摂取は認めるが、ゴミは持ち帰ること。
- ⑤利用の際はできるだけストレッチマット等の敷物を使用すること。
- ⑥ウッドデッキの隙間に AD カード等を落とさないように十分注意すること。

12 監督者会議について

監督者会議は行わない。

13 感染症拡大予防について

- （1）感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。
- （2）ガイドラインに従わない場合、係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- （3）大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

14 YouTube の配信について

全競技 YouTube で映像配信する。

「かわずちゃんねる」⇒ <https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>



15 競技結果（速報）について

- (1) 会場で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかに東京都水泳協会ホームページに公開する。

16 大会参加にあたっての遵守事項について

- (1) 水泳競技会における感染拡大予防ガイドラインおよび大会主催者の指導や指示を遵守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。
- (2) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また、主催者から大会への参加辞退要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後 14 日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (4) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (5) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報が提供される場合がある。
- (6) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場辞退となった場合でも申込金の返金はしない。
- (7) (公財) 日本水泳連盟および(公財) 東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

17 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ①こまめな水分補給を心掛けること。
 - ②ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。
- (2) 選手の保護者を含め、応援・観覧のための入場はできない。
- (3) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。
- (4) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップサック等に入れて管理すること。
- (5) 忘れ物は、退場受付に保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (6) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (7) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (8) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (9) 会場内外での所属ミーティングは禁止する。
- (10) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (11) 辰巳の森海浜公園第一駐車場は閉鎖中のため利用できない。来場には公共交通機関を利用すること。
また、辰巳水泳場前や近隣への路上駐車または送迎の停車を禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。

18 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会	03-5422-6147 (平日 10 時～17 時)
大会当日の連絡先	03-5534-6388 (大会当日のみ)